



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年1月31日

上場会社名 株式会社 奥村組

(コード番号: 1833 東証・大証第1部)

(URL <http://www.okumuragumi.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 奥村 太加典

責任者役職・氏名 管理本部経理部長 田中 敦史 TEL: (06)6621-1101

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。
 その他影響額が僅少なものについて一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) 当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用しております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第3四半期	125,238 —	△4,515 —	△3,376 —	△184 —
18年3月期第3四半期	— —	— —	— —	— —
(参考) 18年3月期	269,887	3,889	5,511	4,160

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	△0 92	—
18年3月期第3四半期	—	—
(参考) 18年3月期	20 27	—

(注) 当連結会計年度より「四半期財務・業績の概況(連結)」を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの売上高は、通常の営業形態として工事の完成引渡しが下半期に、特に第4四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第3四半期の売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。当連結会計年度の第3四半期売上高は125,238百万円となり、当期純損失は184百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	396,891	178,761	44.6	892 98
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	437,155	183,689	42.0	907 83

(注) 当連結会計年度より「四半期財務・業績の概況(連結)」を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の財政状態は、総資産が396,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ40,264百万円減少しました。純資産は178,761百万円となり、自己資本比率は44.6%と前連結会計年度末に比べ2.6ポイント増加しました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A） （平成18年11月16日発表）	237,800	4,990	4,200
今回修正予想（B）	231,600	3,790	4,200
増減額（B－A）	△6,200	△1,200	—
増減率	△2.6%	△24.0%	—
〔参考〕前年同期実績 （平成18年3月期）	269,887	5,511	4,160

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 20円98銭

※ 上記の予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の業績は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の連結業績予想については、平成18年11月16日に公表しました数値を上記のとおり修正します。工期延伸等により売上高が若干減少するとともに、工事採算が悪化する見通しとなったため経常利益が12億円減少する見込みです。なお、特別利益に投資有価証券売却益を計上することにより、当期純利益は前回予想時と同額の42億円となる見込です。

(要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		比較増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金預金	41,175		53,760		△ 12,584
受取手形・ 完成工事未収入金等	37,503		84,342		△ 46,839
有価証券	5,217		7,819		△ 2,601
未成工事支出金	145,984		113,981		32,002
その他たな卸資産	9,046		8,848		198
繰延税金資産	13,362		13,352		10
未収入金	18,074		23,983		△ 5,909
その他	2,834		4,038		△ 1,203
貸倒引当金	△ 2,644		△ 4,742		2,098
流動資産合計	270,554	68.2	305,383	69.9	△ 34,829
II 固定資産					
1 有形固定資産					
建物・構築物	4,152		4,144		8
機械・運搬具・工具器具・備品	896		930		△ 34
土地	15,229		15,000		228
建設仮勘定	454		113		341
有形固定資産合計	20,733		20,188		544
2 無形固定資産	1,047		1,065		△ 17
3 投資その他の資産					
投資有価証券	98,209		103,979		△ 5,769
長期貸付金	2,454		2,517		△ 63
その他	3,921		4,060		△ 139
貸倒引当金	△ 29		△ 39		10
投資その他の資産合計	104,556		110,517		△ 5,961
固定資産合計	126,337	31.8	131,771	30.1	△ 5,434
資産合計	396,891	100	437,155	100	△ 40,264

区分	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		比較増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形・工事未払金等	70,322		98,267		△ 27,944
短期借入金	12,292		12,431		△ 138
未払法人税等	295		241		54
未成工事受入金	93,578		88,490		5,088
修繕引当金	97		236		△ 138
完成工事補償引当金等	563		695		△ 131
工事損失引当金	2,840		1,944		895
その他	13,465		21,531		△ 8,065
流動負債合計	193,455	48.8	223,837	51.2	△ 30,382
II 固定負債					
長期借入金	521		583		△ 61
繰延税金負債	17,410		19,429		△ 2,018
退職給付引当金	6,727		7,877		△ 1,149
その他	14		14		0
固定負債合計	24,674	6.2	27,903	6.4	△ 3,229
負債合計	218,129	55.0	251,741	57.6	△ 33,611
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	19,838	5.0	—		—
2 資本剰余金	25,327	6.4	—		—
3 利益剰余金	110,724	27.9	—		—
4 自己株式	△ 12,155	△ 3.1	—		—
株主資本合計	143,735	36.2	—		—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	33,459	8.4	—		—
評価・換算差額等合計	33,459	8.4	—		—
III 少数株主持分	1,566	0.4	—		—
純資産合計	178,761	45.0	—		—
負債純資産合計	396,891	100	—		—
(少数株主持分)					
少数株主持分	—		1,724	0.4	—
(資本の部)					
I 資本金	—		19,838	4.5	—
II 資本剰余金	—		25,326	5.8	—
III 利益剰余金	—		112,973	25.9	—
IV その他有価証券評価差額金	—		36,374	8.3	—
V 自己株式	—		△ 10,823	△ 2.5	—
資本合計	—		183,689	42.0	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	—		437,155	100	—

(要約) 四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高				
完成工事高	120,578		261,041	
その他事業売上高	4,659		8,846	
売上高合計	125,238	100	269,887	100
II 売上原価				
完成工事原価	110,412		236,952	
その他事業売上原価	2,275		6,236	
売上原価合計	112,687	90.0	243,188	90.1
売上総利益				
完成工事総利益	10,166		24,088	
その他事業総利益	2,384		2,610	
売上総利益合計	12,550	10.0	26,699	9.9
III 販売費及び一般管理費	17,066	13.6	22,809	8.5
営業利益	—		3,889	1.4
営業損失	4,515	△ 3.6	—	
IV 営業外収益				
受取利息	284		277	
受取配当金	919		1,363	
負ののれん償却額	13		—	
連結調整勘定償却額	—		14	
その他	151		298	
営業外収益合計	1,369	1.1	1,954	0.7
V 営業外費用				
支払利息	150		269	
その他	80		62	
営業外費用合計	230	0.2	332	0.1
経常利益	—		5,511	2.0
経常損失	3,376	△ 2.7	—	
VI 特別利益				
前期損益修正益	227		341	
固定資産売却益	761		1,389	
貸倒引当金戻入益	2,107		—	
投資有価証券売却益	209		140	
投資有価証券償還益	—		825	
特別利益合計	3,306	2.6	2,696	1.0
VII 特別損失				
前期損益修正損	53		200	
固定資産売却損	0		2	
固定資産除却損	36		74	
投資有価証券評価損	166		12	
固定資産圧縮記帳損	—		411	
特別損失合計	257	0.2	702	0.2
税金等調整前当期純利益	—		7,506	2.8
税金等調整前四半期純損失	327	△ 0.3	—	
税金費用	△ 46	△ 0.1	3,337	1.3
少数株主利益	—		8	0.0
少数株主損失	97	0.1	—	
当期純利益	—		4,160	1.5
四半期純損失	184	△ 0.1	—	



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(個別)

平成19年1月31日

上場会社名 株式会社 奥村組

(コード番号: 1833 東証・大証第1部)

(URL <http://www.okumuragumi.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 奥村 太加典

責任者役職・氏名 管理本部経理部長 田中 敦史 TEL: (06)6621-1101

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準について簡便な方法を採用しております。
 その他影響額が僅少なものについて一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) 当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用しております。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	123,886	—	△ 4,325	—	△ 3,182	—	△ 88	—
18年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	266,836		3,952		5,562		4,109	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	△ 0 44	—
18年3月期第3四半期	—	—
(参考) 18年3月期	20 02	—

(注) 当事業年度より「四半期財務・業績の概況(個別)」を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[経営成績(個別)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社の売上高は、通常の営業形態として工事の完成引渡しが多下半期に、特に第4四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第3四半期の売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。
 当事業年度の第3四半期売上高は123,886百万円となり、当期純損失は88百万円となりました。

(2) 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	393,892	175,517	44.6	876 77
18年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 18年3月期	433,530	181,877	42.0	898 88

(注) 当事業年度より「四半期財務・業績の概況(個別)」を開示しておりますので、前年同四半期につきましては記載しておりません。

[財政状態(個別)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の財政状態は、総資産が393,892百万円となり、前事業年度末に比べ39,637百万円減少しました。純資産は175,517百万円となり、自己資本比率は44.6%と前事業年度末に比べ2.6ポイント増加しました。

3. 平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A） （平成18年11月16日発表）	235,000	5,100	4,200
今回修正予想（B）	229,000	3,900	4,200
増減額（B－A）	△ 6,000	△ 1,200	—
増減率	△ 2.6%	△ 23.5%	—
〔参考〕前年同期実績 （平成18年3月期）	266,836	5,562	4,109

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 20円98銭

※ 上記の予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の業績は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の個別業績予想については、平成18年11月16日に公表しました数値を上記のとおり修正します。工期延伸等により売上高が若干減少するとともに、工事採算が悪化する見通しとなったため経常利益が12億円減少する見込みです。なお、特別利益に投資有価証券売却益を計上することにより、当期純利益は前回予想時と同額の42億円となる見込です。期末の配当予想につきましては、前回予想どおり1株当たり普通配当10円に創業100周年記念配当10円を加えた20円とする予定です。

(要約) 四半期貸借対照表

区分	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度末 (平成18年3月31日)		比較増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金預金	41,114		53,690		△ 12,576
受取手形	9,460		20,466		△ 11,006
完成工事未収入金	27,060		61,786		△ 34,726
有価証券	5,217		7,819		△ 2,601
販売用不動産	3,236		3,657		△ 421
未成工事支出金	145,981		114,051		31,929
不動産事業等支出金	4,103		4,135		△ 32
繰延税金資産	13,381		13,381		0
未収入金	18,360		24,369		△ 6,009
信託受益権	1,508		2,366		△ 858
その他	4,620		4,769		△ 148
貸倒引当金	△ 2,734		△ 4,842		2,108
流動資産合計	271,309	68.9	305,652	70.5	△ 34,342
II 固定資産					
1 有形固定資産					
建物・構築物	4,048		4,035		12
機械・運搬具	430		469		△ 39
工具器具・備品	393		382		10
土地	11,954		11,725		228
建設仮勘定	454		113		341
有形固定資産合計	17,281		16,727		553
2 無形固定資産	1,045		1,063		△ 17
3 投資その他の資産					
投資有価証券	97,684		103,325		△ 5,640
関係会社株式	245		245		0
長期貸付金	1,830		1,797		32
従業員長期貸付金	605		700		△ 94
その他	3,919		4,058		△ 139
貸倒引当金	△ 29		△ 39		10
投資その他の資産合計	104,256		110,087		△ 5,831
固定資産合計	122,582	31.1	127,877	29.5	△ 5,294
資産合計	393,892	100	433,530	100	△ 39,637

区分	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度末 (平成18年3月31日)		比較増減
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形	13,492		16,143		△ 2,651
工事未払金	55,856		81,288		△ 25,432
短期借入金	14,044		13,692		351
未払費用	2,383		3,454		△ 1,070
未払法人税等	267		240		27
未成工事受入金	93,512		88,441		5,071
預り金	9,893		12,860		△ 2,967
修繕引当金	97		236		△ 138
完成工事補償引当金	535		626		△ 90
工事損失引当金	2,824		1,944		880
その他	868		4,951		△ 4,082
流動負債合計	193,776	49.2	223,880	51.6	△ 30,103
II 固定負債					
長期借入金	505		566		△ 61
繰延税金負債	17,350		19,316		△ 1,966
退職給付引当金	6,727		7,874		△ 1,146
その他	14		14		0
固定負債合計	24,598	6.2	27,772	6.4	△ 3,173
負債合計	218,375	55.4	251,652	58.0	△ 33,277
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	19,838	5.0	—		—
2 資本剰余金	25,327	6.5	—		—
3 利益剰余金	109,067	27.7	—		—
4 自己株式	△ 12,155	△ 3.1	—		—
株主資本合計	142,079	36.1	—		—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	33,438	8.5	—		—
評価・換算差額等合計	33,438	8.5	—		—
純資産合計	175,517	44.6	—		—
負債純資産合計	393,892	100	—		—
(資本の部)					
I 資本金	—		19,838	4.6	—
II 資本剰余金	—		25,326	5.8	—
III 利益剰余金	—		111,220	25.7	—
IV その他有価証券評価差額金	—		36,314	8.4	—
V 自己株式	—		△ 10,823	△ 2.5	—
資本合計	—		181,877	42.0	—
負債資本合計	—		433,530	100	—

(要約) 四半期損益計算書

区分	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高				
完成工事高	120,580		261,043	
不動産事業等売上高	3,306		5,793	
売上高合計	123,886	100	266,836	100
II 売上原価				
完成工事原価	110,423		236,992	
不動産事業等売上原価	1,078		3,535	
売上原価合計	111,502	90.0	240,527	90.1
売上総利益				
完成工事総利益	10,156		24,050	
不動産事業等総利益	2,227		2,257	
売上総利益合計	12,384	10.0	26,308	9.9
III 販売費及び一般管理費	16,709	13.5	22,356	8.4
営業利益	—		3,952	1.5
営業損失	4,325	△ 3.5	—	
IV 営業外収益				
受取利息	181		179	
有価証券利息	140		135	
受取配当金	922		1,358	
雑収入	145		287	
営業外収益合計	1,389	1.1	1,960	0.7
V 営業外費用				
支払利息	166		298	
雑支出	79		52	
営業外費用合計	246	0.2	351	0.1
経常利益	—		5,562	2.1
経常損失	3,182	△ 2.6	—	
VI 特別利益				
前期損益修正益	227		260	
固定資産売却益	733		1,350	
貸倒引当金戻入益	2,118		—	
投資有価証券売却益	209		140	
投資有価証券償還益	—		825	
特別利益合計	3,288	2.7	2,576	1.0
VII 特別損失				
前期損益修正損	53		199	
固定資産売却損	0		2	
固定資産除却損	36		73	
投資有価証券評価損	166		12	
固定資産圧縮記帳損	—		411	
特別損失合計	256	0.2	700	0.3
税引前当期純利益	—		7,438	2.8
税引前四半期純損失	151	△ 0.1	—	
税金費用	△ 63	0.0	3,328	1.3
当期純利益	—		4,109	1.5
四半期純損失	88	△ 0.1	—	
前期繰越利益	—		83	
当期未処分利益	—		4,193	

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績

	受注高	
平成19年3月期第3四半期	133,436 百万円	△0.8 %
平成18年3月期第3四半期	134,495	△3.8

(注)①受注高は、当該四半期までの累計額。

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示す。

(参考) 受注実績内訳

区分			平成19年3月期 第3四半期		平成18年3月期 第3四半期		比較増減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
建 木	土	国内官公庁	25,425	19.1	35,563	26.5	△ 10,137	△ 28.5
		国内民間	18,976	14.2	12,915	9.6	6,060	46.9
		海外	12,589	9.4	546	0.4	12,042	2,202.0
		計	56,991	42.7	49,025	36.5	7,965	16.2
設 築	建	国内官公庁	11,125	8.3	16,016	11.9	△ 4,890	△ 30.5
		国内民間	65,319	49.0	69,454	51.6	△ 4,134	△ 6.0
		海外	—	—	—	—	—	—
		計	76,445	57.3	85,470	63.5	△ 9,024	△ 10.6
業 合 計	計	国内官公庁	36,551	27.4	51,579	38.4	△ 15,028	△ 29.1
		国内民間	84,295	63.2	82,369	61.2	1,926	2.3
		海外	12,589	9.4	546	0.4	12,042	2,202.0
		計	133,436	100	134,495	100	△ 1,058	△ 0.8

(2) 個別受注予想

	通期	
平成19年3月期予想	260,000 百万円	6.5 %
平成18年3月期実績	244,097	△0.4

(注)パーセント表示は、前年同期比増減率を示す。

※ 上記の予想は、発表日現在入手可能な情報に基づき当社が予測したものであり、実際の受注は、経済情勢等の様々な要因により変動する可能性があります。

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等]

当第3四半期の個別受注実績については、海外工事の大幅な増加により土木部門では前年同四半期に比べ16.2%増加しましたが、建築部門では同10.6%減少したため、両部門の合計額は同0.8%減少した133,436百万円となりました。

個別受注予想については、平成18年11月16日の決算発表時に公表しました予想数値に変更はありません。